

講師紹介



Dr. Matthew Brock

<ご所属>

オハイオ州立大学（特殊教育学）

同大学クレン早期小児研究政策センター研究員

<研究内容>

重度の障害のある児童生徒のインクルーシブ教育

「重度障害児のインクルージョンと障害のない児童生徒（ピア）を介した指導」（交流及び共同学習）

エビデンス・ベースの教育実践者としての教員ならびに教育支援員の養成・研修

「基本的体系的指導実践力を育成する特殊教育パラプロフェッショナル（特別支援教育支援員）研修モデルの開発と評価」（研究助成）

<講演について>

今回は、「エビデンスベーストアプローチに基づく教員研修の在り方」（Practitioner Training Based on Evidence Based Practice）をテーマに、研究成果の一端を披露していただきます。

ブロック先生のお話は、附属学校等で取り組んでいる「教育実習」における学生指導のあり方を考えるうえでも、学び続ける教員を支える「現職教員研修」の効果的な研修プログラムの開発にとっても、有用な情報となるものと考えます。

また、今回のご講演が、子どもが何をどう学んだのかを明確にする「適切な評価に基づく確かな指導」の実現、すなわち、特別支援教育に限らず、我が国の学校教育全体の課題の一つでもあるエビデンス・ベースの実践・研究の進展に資する機会になればと願っております。

学校の先生方はもちろんのこと、学校教育研究に携わる研究者・学生の皆さんに、きっと参考になるお話です。

（筑波大学人間系障害科学域 米田宏樹）